

## 1. 各種委員会・部会報告

### ① 介護保険推進委員会

改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき平成30年度の適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページに掲載するほか、平成30年3月27日の総会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告した。調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護保険 推進委員会 (5回)	4月20日	兵庫県民会館	<協議事項> 1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会 3. その他	県老協 8名 県庁1名 調査会社 1名
	5月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会 2. その他	県老協 8名 県庁1名 調査会社 1名
	11月21日	県福祉センター	<報告事項> 1. 厚生労働省との勉強会について <協議事項> 1. 平成29年度事業について ①調査研究事業 ②介護保険研修会 2. 平成30年度事業について 3. その他	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	2月26日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度事業について ①介護保険研修会 2. 平成30年度事業について 3. その他	県老協 10名 県庁1名 調査会社 1名
	3月27日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成30年度事業について ①介護保険研修会	県老協 6名
要望書 検討会議	8月4日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度要望書について 2. その他	県老協 3名 調査会社 1名
	9月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度要望書について 2. その他	県老協 5名 調査会社 1名
調査研究事業	介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査			

## ② サービス評価委員会

会員特別養護老人ホームのサービス水準の向上を支援することを目的に、本年度は評価 12 施設、再評価 2 施設を訪問し、サービス内容の改善方法やサービスの質の向上について助言等を行うとともに、利用者のサービスの選択に資することを目的として、客観的な評価結果を報告書にまとめ一般に公開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
班長会議	4月21日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. サービス評価事業について <ul style="list-style-type: none"> <li>・班長の役割について</li> <li>・タイムスケジュールについて</li> <li>・委員心得について</li> </ul> </li> <li>2. 平成 29 年度のサービス評価事業のあり方 <ol style="list-style-type: none"> <li>①委員名簿・班構成</li> <li>②平成 29 年度サービス評価事業実施予定施設</li> <li>③今年度のすすめ方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施施設説明会</li> <li>・再評価実施施設説明会</li> <li>・委員勉強会</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3. 平成 30 年度サービス評価事業実施予定施設</li> <li>4. サービス評価希望項目について</li> <li>5. 平成 28 年度サービス評価事業報告書について <ul style="list-style-type: none"> <li>・よい事例</li> <li>・特徴的なサービス事例</li> </ul> </li> <li>6. その他</li> </ol>	5名
実施施設説明会	7月3日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実施施設の紹介</li> <li>2. 概要説明</li> <li>3. サービス評価事業記入手順について</li> <li>4. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス評価事業実施要綱</li> <li>・サービス評価委員名簿</li> <li>・当日タイムスケジュール</li> </ul> </li> </ol> <p><b>【事前提出資料】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設データ</li> <li>・職員状況（常勤・非常勤、男女）</li> <li>・利用者の状況</li> <li>・サービス評価希望項目</li> </ul> <p><b>【実施後提出資料】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス評価事業実施施設所感文</li> <li>・サービス評価事業総括票</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 実施視察日程について</li> <li>6. 質疑応答</li> <li>7. その他</li> </ol>	12施設 27名
再評価・実施施設説明会	7月3日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実施施設の紹介</li> <li>2. 概要説明</li> <li>3. サービス評価事業記入手順について</li> <li>4. 再評価事業のあり方について</li> <li>5. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス評価事業実施要綱</li> <li>・サービス評価委員名簿</li> <li>・当日タイムスケジュール</li> </ul> </li> </ol> <p><b>【事前提出資料】</b></p>	2施設 4名

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設データ</li> <li>・職員状況（常勤・非常勤、男女）</li> <li>・利用者の状況</li> <li>・サービス評価希望項目</li> </ul> <p>【実施後提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス評価事業実施施設所感文</li> <li>・サービス評価事業総括票</li> </ul> <p>6. 実施視察日程について 7. 質疑応答 8. その他</p>	
サービス 評価委員 勉強会	8月8日	県福祉センター	<p>1. 委員・事務局紹介 2. サービス評価について 3. サービス評価の意義と活用 4. 実施日並びにタイムスケジュールについて 5. 事前資料（現状・課題）の確認方法 6. 報告書の作成について 7. 委員の心得について 8. 『サービス評価事業の意義と活用』 関西福祉科学大学 社会福祉学部長 津田耕一氏</p> <p>9. 各職種別意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各評価項目確認について統一すべきポイント</li> <li>・実施視察において統一すべきポイント</li> </ul>	23名
評価事業 実施施設	9月～1月	各実施施設	伸幸苑野間、あしや喜楽苑、ローズガーデン甲子園、千種の苑、光寿園、ネバーランド、ふれあいの郷「もくせい」、はまなす苑、いくの喜楽苑、淡路栄光園、伯楽苑、五色・サルビアホール、ほうらいの里、ゆむら（サービス評価実施報告書参照）	評価 12施設 再評価 2施設
総括会議	3月13日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <p>1. 平成29年度サービス評価事業について</p> <p>①平成29年度サービス評価事業公表まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特徴的なサービス事例</li> <li>・実施施設「良い現状」事例</li> <li>・実施施設全体の総評（班長）</li> </ul> <p>2. その他</p>	23名
発行物	「サービス評価事業報告書-平成29年度版-」 (部数) 冊子 800部 (配布先) 会員施設・関係団体			

### ③ 調査研究委員会

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律が公布され、今後、公布日から1年以内の施行に向けて、順次新たな技能実習制度に移行される。今回、対象職種に介護職が加えられたことに伴い、兵庫県でも、各施設で外国人技能実習生の受け入れが検討、開始されると予想される。

平成29年度は、『外国人技能実習制度』をテーマに掲げ、会員事業所のニーズを把握するため、調査を実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
調査研究 委員会 (3回)	10月17日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について <協議事項> 1. 平成29年度事業について ①外国人技能実習制度について ②スケジュールについて 2. その他	9名
	12月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. 外国人労働者に関する調査について 2. その他	9名
	3月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. 外国人労働者に関する調査について 2. その他	6名

### ④ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を3回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、第98号は「介護ロボット普及の現状と課題」、第99号は「介護人材不足への対応～外国人介護人材の確保と育成～」を特集し発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
編集委員会 (3回)	8月4日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について <協議事項> 1. 平成29年度事業スケジュールについて 2. かけはし97号について 3. かけはし98・99号について 4. その他	8名
	11月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし98号について 2. かけはし99号について 3. 平成30、31年度印刷会社選定について 4. 平成30年度事業計画について 5. その他	8名
	2月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし99号について 2. 平成30、31年度印刷会社選定について 3. 平成30年度事業計画について 4. その他	8名
発行物	「かけはし」 97号・98号・99号 (部 数) 2,000部 (時 期) 8月・12月・3月 (配布先) 会員施設、関係団体			

## ⑤ ケアプラン委員会

本年度は、初学者を対象に「包括的自立支援プログラム」の浸透を図るべく、基礎研修を実施した。また翌年度以降も実施状況を確認し、会員のニーズに合った研修会を実施する。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン委員会 (5回)	5月15日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について <協議事項> 1. 平成29年度事業スケジュールについて ①研修内容の確認 ②演習の有無の確認 ③演習する場合の共通事例の確認 ④講義担当者の調整 ⑤ブロックフォローアップ、連携のあり方 2. その他	10名
	6月20日	県福祉センター	<協議事項> 1. 第1回ケアプラン基礎研修会について ①開催要項の内容について ②講義①「ケアプラン作成の理念」について ③講義②「ケアプラン作成の基本と留意点【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】」について ④講義②の演習方法について 2. その他	9名
	7月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. ケアプランリーダー基礎研修会について ①各会場参加人数について ②講義②「ケアプラン作成の基本と留意点【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】」について ③講義②の演習方法について 2. その他	9名
	12月15日	県福祉センター	<協議事項> 1. ケアプラン基礎研修会について 2. ブロック研修会について 3. 平成30年度事業計画について 4. その他	9名
	2月16日	県福祉センター	<報告事項> 1. 東播磨ブロック アンケート結果 <協議事項> 1. ケアプラン基礎研修会について 2. その他	9名

ケアプラン 基礎研修会 (年3回)	8月21日	県福祉センター	講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 講義③『研修の総括』 邊見豊氏	28名
	9月20日	姫路市勤労 市民会館	講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義③『研修の総括』 邊見豊氏	33名
	10月18日	和田山 ジュピターホール	講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホームこぶし園 竹内幸一氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義③『研修の総括』 邊見豊氏	18名
ブロック ケアプラン 研修会	ブロック	実施日	場 所	参加人数
	東播磨	12月6日	小野市うるおい交流館エクラ	25名
	姫路	10月17日	姫路商工会議所	19名
	但馬	12月13日	但馬長寿の郷	12名
	西播磨	12月7日	国民宿舎 赤とんぼ荘	20名
	淡路	11月17日	洲本市健康福祉館	36名
委員派遣 事業	10月17日	姫路商工会議所	【姫路ブロックケアプラン研修会】 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	
	12月6日	小野市うるおい 交流館エクラ	【東播磨ブロックケアプラン研修会】 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	

## ⑥ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容の研修を企画開催した。特に職員研修においては「介助する人、介助される人の「力と心を引き出す介助術」」のテーマで実施し、施設長研修会は、「介護報酬改定」を中心としたテーマで研修会を開催した。また、職員向けに終末期対応向上研修を2回開催し、広く県民参加型の終末期ケア普及フォーラムを実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
-----	-----	-----	---------	------

研修委員会 (4回)	7月12日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について <協議事項> 1. 平成29年度事業スケジュールについて 2. 介護支援専門員試験対策模擬試験について 3. 介護職員等の終末期対応向上研修について 4. 職員研修会について 5. 施設長研修会について 6. その他 ・謝金について	8名
	9月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 2. 介護職員等の終末期対応向上研修について <協議事項> 1. 職員研修会について 2. 終末期ケア普及フォーラムについて 3. 施設長研修会について 4. その他	8名
	1月30日	県福祉センター	<報告事項> 1. 職員研修会について <協議事項> 1. 終末期ケア普及フォーラムについて 2. 施設長研修会について 3. 平成30年度事業計画について	9名
	3月8日	兵庫県民会館	<報告事項> 1. 施設長研修会について <協議事項> 1. 平成30年度事業計画について 各種研修会 講師について 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について	6名
介護支援 専門員 実務研修受講 試験対策 模擬試験	8月26日	兵庫県中央労働 センター	模擬試験 講師による模擬試験ポイント解説 笠松町地域包括支援センター センター長 荒木篤氏	総数 105名 (会員88名 非会員 17名)

施設長 研修会	2月5日 ～6日	神戸メリケンパ ークオリエンタ ルホテル	<p>【1日目】</p> <p>基調報告 一般社団法人兵庫県老人福祉事業協会 会長 石田文徳</p> <p>講演① 「平成30年度介護報酬改定について」 厚生労働省老健局老人保健課 課長補佐 井上翔太氏</p> <p>講演② 「地域包括ケア時代における 社会福祉法人の地域貢献」 東北福祉大学大学院 教授 大橋謙策氏</p> <p>【2日目】</p> <p>行政説明 「兵庫県老人福祉計画の改定について ～第7期介護保険事業支援計画(案)の概要～」 兵庫県健康福祉部介護保険課 課長 岡田英樹氏</p> <p>「社会福祉法人の指導監査について」 兵庫県健康福祉部法人指導室 室長 上西真一氏</p> <p>講演③ 「逆転発想の勝利学 ～チームのスイッチを入れる～」 ヴィクトリーナ姫路 ゼネラルマネージャー 眞鍋政義氏</p>	127名
職員研修会	10月27日	のじぎく会館	<p>講義 『介助する人、介助される人の 「力と心を引き出す介助術」』 一般社団法人白新会 Natural being 代表 福部節子氏</p>	65名
介護職員等 終末期ケア 対応向上 研修会 (2回)	8月31日	県福祉センター	<p>講義 「緩和ケアについて知ろう」 「看取りについて～私たちにできるケア～」 演習 「高齢者の希望を叶える ～もしもの時の話し合い～」 京都府立医科大学 疼痛・緩和医療学教室 病院助教 山代亜紀子氏</p>	60名
	9月5日	姫路商工会議所	<p>講義 「緩和ケアについて知ろう」 「看取りについて～私たちにできるケア～」 演習 「高齢者の希望を叶える ～もしもの時の話し合い～」 京都府立医科大学 疼痛・緩和医療学教室 病院助教 山代亜紀子氏</p>	60名



終末期ケア 普及 フォーラム	3月8日	兵庫県民会館 けんみんホール	基調講演 「安楽死か尊厳死か？」 南あわじ市国民健康保険 阿那賀診療所兼伊加利診療所 院長 大鐘稔彦氏	366名
----------------------	------	-------------------	---	------

### ⑦ 介護人材確保推進委員会

介護のやりがい、素晴らしさを啓発するため、中学生向けのリーフレットを増刷し、推進施設の協力の下、県下中学・高校等へ出前授業を実施した。また、人材確保を図るため、介護福祉士養成校での就職出前プレゼンテーションの開催や、当会のHPをリニューアル（求人情報の発信機能の追加等）する等、県と連携を図りながら介護業務のイメージアップの推進を図った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護人材 確保推進 委員会 (8回)	5月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度事業について ①HPについて ②就職出前プレゼンテーションについて ③イメージアップ推進員派遣事業について ④DVD・リーフレットについて ⑤介護コンテストについて ⑥その他	8名
	6月30日	県民会館	<協議事項> 1. 平成29年度事業について ①HPについて ②出前プレゼンテーションについて ③イメージアップ推進員派遣事業について ④リーフレット増刷について ⑤介護コンテストについて ⑥その他	9名
	8月4日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成30年度兵庫県予算に対する要望 2. HPについて 3. 就職出前プレゼンテーションについて 4. イメージアップ推進員派遣事業について 5. リーフレット増刷について 6. 介護コンテストについて 7. その他	8名
	9月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. HPについて 2. イメージアップ推進員派遣事業について 3. 介護コンテストについて 4. その他	9名
	10月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 介護コンテストについて 2. その他	9名

	1月9日	県民会館	<報告事項> 1. 介護技術コンテストについて 2. 初歩からのパソコン研修について 3. 出前プレゼンテーションについて <協議事項> 1. 平成29年度事業について ①イメージアップ推進員派遣について ②HPについて 2. 平成30年度事業について ①合同入職式について ②介護コンテストについてと介護ロボット研修 ③出前プレゼンテーションについて 3. その他	8名
	2月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. イメージアップ推進員派遣事業（出前授業）について 2. 就職出前プレゼンテーションについて 3. 介護技術コンテスト・介護ロボット展示について 4. DVD・リーフレットについて 5. HP「ひょうご介護求人ネット」について 6. Excel研修について 7. その他	9名
	3月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. イメージアップ推進員派遣事業について 2. 就職出前プレゼンテーションについて 3. 介護技術コンテスト・介護ロボット研修について 4. HPについて 5. その他	9名

イメージアップ推進員派遣	6月～3月	各 中・高等学校、 団体	<p>介護の魅力を伝えるため、推進員を派遣</p> <p>(阪神) 西中学校、北中学校、天王寺川中学校、清和台中学校、宝塚東高等学校、あいわ苑地域住民</p> <p>(東播磨) 西脇中学校、西脇南中学校、播磨中学校、竜山中学校、高砂市内トライやるウィーク対象中学生、黒田庄中学校、高岡中学校、滝野中学校、八幡小学校、多可高等学校</p> <p>(姫路) 林田中学校、朝日中学等トライやるウィーク、南大津中学校、菅野中学校、城乾中学校、山陽中学校、飾磨中部中学校、飾磨西中学校、広畑中学校、大津中学校、灘中学校、城山中学校、高浜小学校、書写中学校、林田小学校、播磨高等学校、網干高等学校賢明女子学院高等学校、龍野北高校有志</p> <p>(西播磨) 上津中学校、上月中学校1年生、上月中学校2年生、上郡中学校、太子高等学校1年生、太子高等学校2年生、上郡高等学校</p> <p>(但馬) 和田山中学校、朝来中学校、豊岡南中学校、豊岡北中学校、浜坂中学校、村岡中学校、城崎中学校、港中学校、八鹿青溪中学校、大屋中学校、夢が丘中学校、但東中学校、養父中学校、高柳小学校、生野高等学校(3回)、このとり荘家族会</p> <p>(丹波) 篠山産業高等学校</p> <p>(淡路) 津名中学校、南淡中学校1年生、南淡中学校2年生、安乎小学校、洲本市民生委員児童委員連合会、岩屋民生児童委員協議会、すいせんホーム地域住民</p>	61校 5団体
出前プレゼンテーション	6月～8月	各 介護福祉士養成校	<p>関西保育福祉専門学校</p> <p>ハーベスト医療福祉専門学校</p> <p>神戸リハビリテーション福祉専門学校</p> <p>大原医療福祉&amp;スポーツ保育専門学校</p>	4校 5回
介護技術コンテスト	11月12日	神戸ハーバーランド ホテルクラウン パレス神戸	<p>特別養護老人ホーム 中山ちどり 片岡有里乃氏</p> <p>特別養護老人ホーム 明石愛老園 西澤瑠璃子氏</p> <p>特別養護老人ホーム しかまの里 植村千春氏</p> <p>特別養護老人ホーム 瀬戸内ホーム 山本紗矢香氏</p> <p>養護老人ホーム かるべの郷あじさい 小林淳氏</p> <p>特別養護老人ホーム おかの花 酒井一栄氏</p> <p>特別養護老人ホーム 千鳥会ゴールド 川北智依氏</p>	115名
パソコン研修	12月13日	兵庫県庁	研修『初歩からのパソコン活用研修』	9名
	2月28日	兵庫県庁	研修『実務者のためのExcel活用』	15名
介護業務イメージアップ啓発ツール作成	リーフレット：15万枚 「介護の仕事ってスゴイ！」 配布先：県内中学校（新中学1年生）、県立高等学校等			
求職支援の周知ツールの作成	チラシ：5万枚「ひょうご介護求人ネット」 配布先：近畿圏学校・県内地域包括・県内ハローワーク・県内関係団体等			

## ⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケアできる介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方、地域包括ケアシステムについても、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、会員施設の現状分析として利用者の状況調査を実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
養護部会 (3回)	5月31日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成29年度事業計画について 2. 平成30年度予算対策について 3. その他	4名
	11月24日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 養護部会施設長研修会について 2. 平成30年度事業計画について 3. その他	3名
	1月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成30年度事業計画について 2. その他	3名
第1回 職員研修会	8月30日	県福祉センター	講義 『高齢者の食事のあり方』 県立広島大学人間文化学部健康科学科 教授 栢下淳氏	56名
第2回 職員研修会	10月10日	県福祉センター	講義 『高齢者の食事のあり方について』 特別養護老人ホーム松寿園 管理栄養士 梅垣佳津枝氏	58名
施設長 研修会	1月29日	県福祉センター	講義 『兵庫県内の養護老人ホームの動向』 ～県助成金、監査状況～ 兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課 介護基盤整備班主幹 尾上豊氏 講義 『養護老人ホームの一般型への移行に ついて』 養護老人ホームかるべの郷あじさい 施設長 藤森博氏 講義 『養護老人ホームの現状と課題について』 社会福祉法人 カトリック聖ヨゼフホーム 養護老人ホーム聖ヨゼフ・ホーム 特別養護老人ホームサンタ・マリア 総合施設長 平岡毅氏	44名

## ⑨ 軽費・ケアハウス部会

現状と課題把握を目的に「会員施設におけるオプションサービスの現状」を取りまとめた。「身寄りのない方への対応のあり方」をテーマに施設長研修会を開催した。職員研修会では、「高齢者と職員のストレス軽減と脳トレ効果」をテーマに開催した。

軽費老人ホーム事務費補助金の予算確保について、引き続き県に予算要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
軽費・ ケアハウス 部会 (3回)	6月6日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について <協議事項> 1. 平成29年度事業スケジュールについて 2. 平成30年度予算要望について 3. 各種研修会・研究事業について 4. 役員改選について	6名
	8月3日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29・30年度役員変更について 2. 平成30年度予算要望について 3. 調査研究について 4. 職員研修について 5. 施設長研修について	5名
	11月16日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成29年度職員研修について <協議事項> 1. 調査研究について 2. 平成29年度施設長研修会について 3. 平成30年度事業計画について 4. その他	5名
職員 研修会	10月3日	県福祉センター	講義 「高齢者と職員のための園芸療法 ～ストレス軽減と脳トレ効果を実感しよう～」 演習 「豆苗のセルトレイを使った種まき」 兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 准教授 豊田正博氏	30名
施設長 研修会	1月17日	県福祉センター	講演 「身寄りのない方の入退所に対する準備・仕組み作り」 春名・田中・細川法律事務所 弁護士 田中賢一 氏 部会報告 「会員ケアハウスにおける オプションサービスの現状」 軽費・ケアハウス部会 部会長 澤村安由里	40名

## ⑩ デイ部会

介護保険事業所としての会員の現状と今後の動向や課題等の把握を基本とし、選ばれるデイサービスとなるための事業所の経営、運営、サービスの質の維持、向上について部会で検討し、情報発信を行うとともに、ニーズに添ったテーマにおいて、会員事業所が情報を共有する機会として研修会を企画、実施した。

また、介護保険事業の現状と課題を整理し、兵庫県等への提言・要望を介護保険推進委員会と連携し実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
デイ部会 (2回)	8月17日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について 2. 役員改選について <協議事項> 1. 国への要望について 2. 県への要望について 3. 各種研修会について 4. その他	7名
	11月10日	姫路護国神社	<協議事項> 1. 施設長研修会について 2. その他	3名
職員 研修会	11月10日	姫路護国神社	講義『安心運転セミナー』 『介護業界と他業界の事故の比較と傾向について』 大阪ガスオートサービス株式会社 佐藤大輔氏 『運転ぶり診断ふりかえり』 『明日からできる追突事故・自損事故・搭乗者事故 をなくす方法』 大阪ガスオートサービス株式会社 神野浩貴氏 『福祉車両の架装装置トラブル時の緊急対応』 宮内信博氏	61名
管理者 研修会	1月25日	県福祉センター	講義『デイの利用増につながる具体的活用』 NPO法人日本介護福祉教育研修機構 妹尾弘幸氏	80名

## 2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

事業名	時 期	配布先	内 容	部 数
かけはし	8月・10月 12月・3月	会員事業所 関係団体等	かけはし97号～99号を発行し、会員施設並びに関係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。	各 2,000部 97号号外 1,500部
サービス評価 事業報告書	年1回	会員事業所 関係団体等	自己評価支援を行った12施設と再評価2施設の客観的な評価結果を報告書にまとめ、広く会員施設並びに関係団体、一般に配布した。	800部
介護業務イメー ジアップDV D・パンフレッ	随時		介護業務に対するイメージをアップするためのパンフレットを作成し、中学校等に配布した。	パンフ レット 15万枚

トの作成・配布				
ホームページの運用	随時	本会 ホームページ	会員事業所に介護保険情報等の各種情報をタイムリーに提供するとともに、広く県民にも本会の事業内容、会員事業所情報、求人情報等を公開した。	随時
求職支援の周知ツールの作成	1回	近畿圏学校 地域包括 ハローワーク 関係団体等	広く県民に本会会員事業所の求人情報を周知した。	チラシ 5万枚

### 3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

事業名	実施日	提出先	事業内容	参加人数
国・県予算 対策事業 (要望書の提出)	10月2日	県庁	兵庫県に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成30年度予算に向け要望を行った。	7名
	10月2日	県議会	兵庫県議会に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成30年度予算に向け要望を行った。	7名
要望書に対する 回答会	2月20日	県庁	平成30年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。	8名
	3月16日	自由民主党県連	自由民主党県連より平成30年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。	2名
次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換	9月20日 ～21日	厚生労働省 関係国会議員	『次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 厚生労働省老健局関係各課 衆議院厚生労働委員会委員長 高鳥修一氏 参議院厚生労働委員会委員長 羽生田俊氏 自由民主党厚生労働部会長 橋本岳氏 元厚生労働大臣 田村憲久氏 衆議院議員 盛山正仁氏 谷公一氏 松本剛明氏 参議院議員 赤羽一嘉氏 末松信介氏 足立敏之氏 石田昌宏氏 内閣総理大臣補佐官 衛藤晟一氏 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告	12名

次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換	12月6日 ～7日	厚生労働省 関係国会議員	『次期介護報酬改定に向けての経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 厚生労働省老健局関係各課 厚生労働大臣政務官 田畑裕明氏 自民党総務会長 竹下亘氏 元厚生労働大臣 田村憲久氏 衆議院議員 盛山正仁氏 関芳弘氏 藤井比早之氏 谷公一氏 大串正樹氏 山田賢司氏 渡海紀三朗氏 松本剛明氏 山口壯氏 参議院議員 末松信介氏 石田昌宏氏 衛藤晟一氏 内閣総理大臣補佐官 要望書提出 他多数 ※HPにより状況報告	15名
---------------------------------	--------------	-----------------	---	-----

#### 4. その他の事業

##### ① 地域サポート型施設推進事業

今年度より本会事業として「地域サポート型施設推進事業」を実施した。情報交換会では、認定法人が取り組みの現状や課題について意見交換をした。専門相談会では事例報告を交えながら、幅広く地域福祉を学んだ。研修会では地域貢献、地域共生社会、地域のネットワーク化等の重要性を認識するため開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
委員会 (2回)	8月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度事業報告について 2. 受託事業「地域サポート型特養普及推進事業」について <協議事項> 1. 平成30年度予算要望について 2. 平成29年度事業スケジュールについて ①委員会開催について ②専門相談会について ③研修会について ④情報交換会について 3. その他	8名
	9月29日	県福祉センター	<協議事項> 1. 情報交換会について 2. 専門相談会について 3. 研修会について	8名



## 専門相談会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
専門相談会	1月16日	県福祉センター	講義 「地域福祉と見守り活動」 関西学院大学人間福祉部 社会福祉学科 教授 藤井博志氏 事例発表 ①「過疎化が進む山間地域における見守り支援」 特別養護老人ホームサンホームみかづき 中江崇文氏 ②「地域サポート型施設事業に取り組んで…」 特別養護老人ホーム千鳥会ゴールド 近藤悠子氏 ③「関係機関と連携した24時間の見守り事業」 特別養護老人ホームいくの喜楽苑 稲田はるみ氏	61名

## 研修会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修会	2月8日	県福祉センター	「地域サポート型施設とほっとかへんネットの 連携について」 講義①「地域包括ケアシステム構築に向けた地域 サポート型施設への期待」 兵庫県健康福祉部高齢対策課 課長 津曲共和氏 講義②「ほっとかへんネットについて」 兵庫県社会福祉法人連絡協議会代表者会 代表 谷村誠氏	57名

## 情報交換会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
情報交換会	10月16日	県福祉センター	「地域サポート型特養事業推進事業」の現状と課題 についての意見交換会	29名

### ② 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容
表彰	6月19日	ホテルクラウン パレス神戸	10年勤続職員 204名 理事の退任：武田政義氏 監事の退任：永守研吾氏

### ③ ブロック助成事業

各ブロックにおけるケアプラン等の研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。  
 (平成29年度ブロック助成事業報告書参照)

### ④ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日イベント	11 月 12 日	神戸ハーバーランド ホテルクラウン パレス神戸	1. 講演 『最期まで人生の主人公たるために ～「老い」にとらわれず、「病」にこだわらず、「死」を視野に生きる～』 社会福祉法人 老人ホーム「同和園」 附属診療所所長 中村仁一氏 2. 介護技術コンテスト	講演会 184 名 介護技術コンテスト 115 名

⑤ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
近畿老人福祉施設研究協議会《和歌山大会》への参加	7 月 11 日 ～12 日	和歌山県民文化 会館 他	【1 日目】〔全体会〕 <情勢報告> 全国老人福祉施設協議会 副会長 木村哲之氏 <記念講演 1 > 『可能性への挑戦』 NHK 大相撲解説者 元小結 舞の海 舞の海秀平氏 <記念講演 2 > 『次世代を見据えた介護の未来を拓く ICT の利活用とは』 株式会社ビーブリッド代表取締役 竹下康平氏 【2 日目】〔分科会〕	46 名
全国老人福祉施設大会《福島大会》への参加	11 月 14 日 ～15 日	ビッグパレット ふくしま 他	【1 日目】〔開会式、全体会〕 <行政報告> 厚生労働省 <基調報告> 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 <記念講演> 「高齢化最先端国の日本、そして福島」 政策研究大学院大学 名誉教授 黒川清氏 【2 日目】〔分科会〕	28 名
全国老人福祉施設研究会議《高知会議》への参加	10 月 17 日 ～18 日	高知県立県民 文化ホール 他	【1 日目】〔全体会〕 <基調報告> 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 <記念講演> 「自立支援から看取りまで」 医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長 佐々木淳氏 <講演> 「生き方雑記帖～幕末維新期における土佐の人間模様～」 作家 山本一力氏 【2 日目】〔分科会〕	28 名
近畿老人福祉施設	1 月 18 日 ～19 日	びわこ大津 プリンスホテル	【1 日目】 <講演 I >	25 名

協議会 施設長 研修会 への参加			「平成 30 年介護報酬改定について」 厚生労働省老健局 <講演Ⅱ> 『『地域共生社会』を展望する～老人福祉施設の役割と介護報酬改定への戦略的対応～』 白鷗大学教育学部 教授 川瀬善美氏 【2日目】 <講演Ⅲ> 「21 世紀は人間力の時代」 株式会社大創産業 代表取締役社長 矢野博丈氏	
---------------------------	--	--	---	--

## 5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
第 31 回 総会	6 月 19 日	ホテルクラウン パレス神戸	<報告事項> 平成 28 年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 <議案事項> 第 1 号議案平成 28 年度計算書類承認の件 第 2 号議案理事選任の件 第 3 号議案監事選任の件	出席会員数 235 名 (内、委任状 出席 136 名)
第 32 回 総会	3 月 27 日	県福祉センター	<協議事項> 第 1 号議案平成 29 年度事業計画の一部変更 (案) 第 2 号議案平成 29 年度第 1 次収支補正予算 (案) 第 3 号議案平成 30 年度事業計画 (案) 第 4 号議案平成 30 年度収支予算 (案)	出席会員数 243 名 (内、委任状 出席 179 名)
第 1 回 理事会	6 月 2 日	六甲荘	<協議事項> 1. 平成 28 年度事業報告承認の件 2. 平成 28 年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. 新規入会事業所について <報告事項> 1. 退会事業所 2. 平成 29 年度部会・委員会構成・役割分担 3. 他団体の役割分担	出席者 理事 14 名 監事 1 名
第 2 回 理事会	3 月 6 日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 29 年度事業計画の一部変更 (案) 2. 平成 29 年度収支補正予算 (案) 3. 平成 30 年度事業計画 (案) 4. 平成 30 年度収支予算 (案) 5. 総会の開催 (召集手続) 6. 新規入会事業所 7. その他 <報告事項> 1. 退会事業所 2. 会費改定にむけての検討状況	出席者 理事 14 名 監事 2 名
監事監査	5 月 19 日	県福祉センター	1. 平成 28 年度事業報告について	2 名

			<ul style="list-style-type: none"> <li>2. 平成 28 年度決算について</li> <li>3. 公益目的支出計画実施報告書について</li> </ul>	
第 1 回 正副会長 会議	4 月 11 日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 平成 29 年度部会・委員会構成・役割分担について</li> <li>2. 他団体の役割分担について</li> <li>3. 事業の進め方について</li> <li>4. 総会・協賛企業について</li> <li>5. 県委託事業等について</li> <li>6. 近畿老人福祉施設研究協議会和歌山大会について</li> </ul>	5 名
第 2 回 正副会長 会議	5 月 16 日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 平成 28 年度事業報告</li> <li>2. 平成 28 年度計算書類</li> <li>3. 公益目的支出計画実施報告</li> <li>4. 役員改選</li> <li>5. 運営委員会・理事会・総会の開催</li> <li>6. 表彰・感謝</li> <li>7. 新規入会事業所</li> <li>8. 県委託事業等について</li> <li>9. 平成 30 年兵庫県の予算に対する要望等（県社協）</li> </ul> <p>&lt;報告・依頼事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 退会事業所</li> <li>2. 兵庫県表彰（社会福祉施設関係功労者・高齢者特別賞）</li> <li>3. 加入施設への案内協力のお願い（神戸リハビリテーション福祉専門学校）</li> <li>4. 平成 28 年度兵庫県からの受託事業</li> <li>5. 社会福祉施設従事者確定拠出年金制度のご案内配布のお願いについて（公益財団法人社会福祉振興・試験センター）</li> </ul>	6 名

第3回 正副会長 会議	7月26日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国への要望について</li> <li>2. 県予算要望について</li> <li>3. 会費について</li> <li>4. 県委託事業等について</li> </ol>	6名
第4回 正副会長 会議	8月28日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国への要望について</li> <li>2. 県予算要望について</li> <li>3. 県委託事業等について</li> <li>4. 平成29年度 県老協事務局業務分担表</li> <li>5. 会費について</li> <li>6. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・退会事業所について</li> <li>・養護部会第1回職員研修会手話通訳者派遣について</li> <li>・ネットヨタ神戸株式会社からの車いす寄贈について</li> <li>・全国老人福祉施設協議会からの指導監査対応室の設置について</li> <li>・県看護協会からの訪問看護師・訪問介護員に対する暴力等対策検討会議の委員の就任について</li> <li>・公益社団法人全国老協軽費老人ホーム・ケアハウスブロック代表者連絡会について</li> <li>・兵庫県「表彰制度」から「認定制度」への変更について</li> <li>・出会いへGO!HYOGO!について</li> </ul> </li> </ol> <p>&lt;報告・依頼事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 労福連「第17回職員研究交流集会 in 神戸へのご参加のお願い</li> </ol>	6名
第5回 正副会長 会議	9月27日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県予算要望について</li> <li>2. 国への要望について</li> <li>3. 会費について</li> <li>4. 県委託事業等について</li> <li>5. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養調査研究協力依頼(神戸大学 備酒教授)</li> <li>・施設見学について</li> </ul> </li> </ol>	6名
第6回 正副会長 会議	10月27日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国への要望について</li> <li>2. 会費について</li> <li>3. 特定個人情報取扱規程</li> <li>4. 県委託事業等について</li> <li>5. その他</li> </ol>	6名
第7回 正副会長 会議	12月12日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会費について</li> <li>2. 県からの委託事業進捗状況</li> <li>3. その他</li> </ol>	6名
第8回 正副会長 会議	1月6日	ANA クラウン プラザホテル神戸	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全国老協協について</li> </ol>	7名

第9回 正副会長 会議	1月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. 会費について 2. 県からの委託事業進捗状況 3. 国への要望について 4. その他	6名
第10回 正副会長 会議	2月20日	神戸市教育会館	<協議事項> 1. 平成29年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成29年度収支補正予算(案) 3. 平成30年度事業計画(案) 4. 平成30年度収支予算(案) 5. 運営委員会・理事会・総会(案) 6. 平成29年度県委託事業 7. 会費について 8. その他	6名
第1回 運営委員会	5月26日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成28年度事業報告承認の件 2. 平成28年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 理事会・総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. 新規入会事業所の件 9. 平成29年度部会・委員会構成・役割分担の承認の件 10. 事業の進め方の件 11. その他 <報告事項> 1. 退会事業所 2. 他団体の役割分担 3. 平成29年度兵庫県からの受託事業 4. 各部会・委員会報告・ブロック報告	18名
第2回 運営委員会	2月27日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成29年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成29年度収支補正予算(案) 3. 平成30年度事業計画(案) 4. 平成30年度収支予算(案) 5. 理事会・総会(案)の開催について 6. 平成29年度県受託事業等について 7. 新規入会事業所について 8. 会費について 9. その他 <報告・依頼事項> 1. 退会事業所 2. 各部会・委員会報告・ブロック報告	19名

## 6. 受託事業等

### ① 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業（補助事業）

福祉人材確保対策事業の一環として、老人福祉施設・事業所の福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するための県の助成制度（補助）を利用して下記研修会を実施した。

[以下再掲]

#### ケアプラン基礎研修会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン 基礎研修会 (年3回)	8月21日	県福祉センター	講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 講義③『研修の総括』 邊見豊氏	28名
	9月20日	姫路勤労 市民会館	講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義③『研修の総括』 邊見豊氏	33名
	10月18日	和田山 ジュピターホール	講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二こぶし園 竹内幸一氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義③『研修の総括』 邊見豊氏	18名

### ② 介護人材確保・定着支援事業（受託事業）

介護職員の確保が喫緊の課題となっている状況において、将来に不安がある仕事との意識が根強いことから、やりがいを感じ、成長できる職場として、定着して働き続ける環境の整備が必要である。このため、介護職員の介護福祉士国家資格取得を支援するため、実務者研修受講料等の助成事業を行い、介護職員の離職防止や定着を促進することで介護人材確保を図った。

研修受講料助成	61事業所 109人
---------	------------

### ③ 福祉・介護啓発事業（受託事業）

11月11日「介護の日」に合わせて、広く県民の方に、介護の素晴らしさを知っていただくことで、福祉・介護サービスの意義の理解や関心を一層深めていただき、福祉人材の確保へつながることを目的に、「終末期」をテーマの講演会と介護技術コンテスト実施の公開イベントを開催した。

[以下再掲]

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日 イベント	11月12日	神戸ハーバーランド ホテルクラウン パレス神戸	1. 講演 『最期まで人生の主人公たるために ～「古い」にとらわれず、「病」にこだわらず、「死」を視野に生きる～』 社会福祉法人 老人ホーム「同和園」 附属診療所所長 中村仁一氏 2. 介護技術コンテスト	講演会 184名 介護技術コンテスト 115名

### ④ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

介護技術講習会の開催（再委託）	62事業所 105回 2,062人
-----------------	-------------------

### ⑤ 認知症予防教室の開催（受託事業）

今後認知症高齢者の増加が見込まれていることから、県では認知症予防キャンペーンを展開している。

その一環として、本会会員事業所で、利用者家族・地域住民等県民を対象として、認知症予防、早期発見、早期受診につなげるため予防教室を開催した。

認知症予防教室の開催（再委託）	74事業所 107回 2,687人
-----------------	-------------------

### ⑥ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホームでの就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修の受講）を支援するとともに、資格取得した高齢者等の短時間雇用を行う介護保険施設を支援する事業を実施した。

#### コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業のPR、事業（就労）希望者と施設とのマッチング、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

資格取得支援	10事業所 71人
短時間雇用支援	40事業所 48人



### ⑦ 介護職員等の終末期対応向上研修事業（補助事業）

介護職員等を対象とした終末期の方への対応力向上を目的とする研修等を開催した。

また、超高齢者社会になり、人生の締めくくりに「死のあり方」についてその人らしくいかに死を迎えるかについて共に考える機会として県民を対象とした普及フォーラムを開催した。

介護職員等終末期ケア対応向上研修会	2回
終末期ケア普及フォーラム	1回

### ⑧ 介護業務イメージアップ作戦展開事業（受託事業）

介護職員の確保が困難な中、将来の担い手となる中学生・高校生・大学生やその保護者・教員に向けて介護業務の魅力を発信するとともに、未就労者に対して介護業界への参入促進を図るため、就職出前プレゼンテーション等により介護業務のイメージアップに資する事業を実施し、ICTを活用した介護人材の求人情報の発信機能を強化しHPの充実を図り、長期的な視点での介護人材確保対策を推進した。

- ・介護人材確保推進委員会 8回
- ・就職出前プレゼンテーション 4校（5回）
- ・イメージアップ推進員派遣 61校 5団体
- ・介護技術コンテスト 1回
- ・介護業務イメージアップ啓発ツール作成 リーフレット15万枚 県内中学1年生等に配布
- ・求職支援の周知ツールの作成 チラシ5万枚 県内ハローワーク等に配布

### ⑨ 認知症機能訓練研修(4DAS研修)事業

通所介護事業所の機能訓練指導員等に対し、認知症高齢者等の生活期リハビリテーションを充実させるため、機能訓練や行動・心理症状（BPSD）の予防について知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につけ、認知症のアセスメント手法である「4DAS=Four-Dimensional Assessment System（フォーダス）」に基づき認知症高齢者を評価する手法を学ぶ「認知症機能訓練研修(以下4DAS研修)」を行うことにより、認知症になっても自信と誇りと尊厳をもって住み慣れた地域で生活できるよう支援することを目的とした。

研修名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
検 討 会 議	4月9日	明石福祉介護サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度兵庫県4DAS事業の体制、4DAS研修の要綱、スライド・配布書類・提出書類の更新等について</li> <li>・4DAS実践研修・実践フォロー研修・リーダー研修内容について</li> <li>・指導者研修の内容について</li> <li>・4DAS指導者研修も実際について講師打ち合わせ</li> <li>・研修内容の振り返りと今後の検討</li> <li>・4DASリーダー研修の提出物の確認等</li> <li>・4DASテキスト更新について</li> </ul>	5名
	6月25日	福祉センター		4名
	7月12日	明石福祉介護サービス		4名
	8月1日	明石福祉介護サービス		6名
	9月4日	明石福祉介護サービス		6名
	10月17日	明石福祉介護サービス		4名
	11月21日	明石福祉介護サービス		4名
	12月21日	加東健康福祉事務所		6名
	2月23日	加東健康福祉事務所		6名

基礎研修	6月7日	但馬長寿の郷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症観の転換と認知症施策</li> <li>・4DASの構成</li> <li>・4DASフローチャートを使ってみる</li> <li>・4DASによるタイプのとらえ方</li> <li>・4DASプログラムの実際</li> </ul>	40名
	6月9日	福祉センター		45名
	6月25日	福祉センター		16名
	8月18日	福祉センター		26名
	9月4日	姫路商工会議所		30名
	12月4日	姫路商工会議所		15名
	1月15日	福祉センター		15名
	2月4日	福祉センター		14名
実践研修	7月14日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4DAS評価の実際</li> <li>・長期目標・短期目標の考え方</li> <li>・意思決定支援</li> <li>・4DASタイプ別プログラムの考え方</li> <li>・4DASプログラムの実際</li> <li>・4DAS伝達講習のポイント</li> </ul>	21名
	9月24日	福祉センター		39名
	11月13日	姫路商工会議所		7名
	1月22日	福祉センター		17名
実践フォロー研修	7月25日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4DAS実践（自事業所）の振り返り</li> <li>・4DAS実践での疑問点の共有と解決</li> </ul>	2名
	2月19日	福祉センター		4名
リーダー研修	9月26日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践発表とディスカッション</li> </ul>	7名
	11月24日	福祉センター		25名
指導者研修	8月18日	福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬研修講師の実践と指導</li> </ul>	3名
	12月11日	姫路商工会議所		追加7名

#### ⑩ ひょうご介護サポーター養成研修事業（補助事業）

特別養護老人ホームや介護老人保健施設において、介護職員の確保が困難な状況を踏まえ、中高年齢層、子育てを一段落した女性、離職者等を対象に、特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護業務を1日体験する機会を提供する事により、介護現場の理解を促進するとともに、継続的に介護現場の情報提供することにより、介護職に就職の契機作りをめざした。

介護業務1日体験	35事業所 237人
----------	------------

#### ⑪ 介護人材確保に向けた市町・団体支援事業（補助事業）

既に就労している介護職員の資質の向上を図るため、介護福祉士実務者研修等を修了した者に対し、研修費用の補助を行った。対象は県内の老人福祉施設に勤務している介護職員又は勤務しようとする介護職員とし、受講料の一部相当額を補助した。また、若手介護職員のフォローアップ研修の受講料の一部相当額を補助した。

介護福祉士実務者研修等受講料補助	30事業所 60人
若手介護職員フォローアップ研修受講料助成	19事業所 31人